

RAG 型生成 AI サービス【OfficeBot】に 「分析エージェント機能」を新搭載 ～回答精度の向上に必要なメンテナンスを AI で自動化～

テクミラホールディングスの子会社であるネオス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:池田 昌史、以下 ネオス)は、AI チャットボットサービス【OfficeBot】において、ユーザーの質問に対する回答に必要な情報を自律的に分析する「分析エージェント機能」を新たに実装いたしました。

RAG※型チャットボットでは、高い回答精度を維持するために、登録ドキュメントの定期的なメンテナンスが不可欠です。今回実装した分析エージェント機能により、従来は運用管理者が担っていたメンテナンス作業の一部を AI が高精度で代行し、運用負荷の大幅な軽減を実現します。

※RAG (Retrieval Augmented Generation): 生成 AI に外部ソースなど独自の情報源を付与することで回答精度を向上させる仕組み

AI による高精度分析で、回答率の継続的な向上をサポート

【OfficeBot】は、生成 AI を活用した RAG 技術により、PDF や Office ファイルなど多様な形式の資料から情報を読み取り、正確かつ網羅的な回答を提供する高性能チャットボットとして、企業や自治体など幅広い分野で導入されています。

一方で、RAG 型チャットボットの回答精度は、登録されたドキュメントの質と量に大きく依存します。運用開始時に十分な資料を登録していても、実際の運用においては、想定外の質問がユーザーから寄せられることがあります。そのため、Bot が回答できなかった質問を定期的に分析し、対応する資料を追加することで、回答精度の維持・向上が求められます。しかし、こうした作業は運用管理者にとって大きな負担となっていました。

今回新たに搭載された「分析エージェント機能」では、ユーザーの質問と Bot の回答内容を、大規模言語モデル(LLM)によって精緻に分析し、正しく回答するために不足している情報を明確にします。運用管理者は、この分析結果をもとに必要な資料を追加登録することで、Bot の回答精度を効率的かつ着実に向上させることが可能になります。

▼分析エージェントによる分析結果例



今後も【OfficeBot】では最新技術を取り入れたサービスを展開し、生成 AI 活用による業務効率化やナレッジ共有などの課題解決を支援してまいります。

【OfficeBot】について

【OfficeBot】は 2016 年の提供開始以来、自然言語処理技術を活用した AI アシスタントサービスとして業界・業種問わず、企業や自治体を中心に幅広く導入されています。ChatGPT をはじめとする生成 AI の利用拡大に伴い、日本国内でいち早く RAG に対応し、最先端 AI サービスを統合、豊富な導入実績とベストプラクティスを活用した検索アルゴリズムと対話プロンプト技術による高品質な RAG をリーズナブルに提供しています。

現在は多言語への対応や、AI OCR 機能、画像認識の実装など、さまざまなユースケースに対応できる実践的な機能を拡充しております。組織における生成 AI 活用をはじめとした DX、問い合わせ業務効率化やナレッジ共有による属人化の解消などの課題解決を支援します。

【OfficeBot】サービスサイトはこちら：<https://officebot.jp/>

高品質なRAGを圧倒的にリーズナブルな価格でご提供

高品質の理由



最新モデル GPT-4o



Azure AI Search



豊富なtoken量

網羅的で関連性の高いRAG実行結果を提供

圧倒的にリーズナブルな料金体系

50GB

の社内資料が使える

毎月

3,000万文字

たっぷり使える

最新モデル

GPT-4o

が使える

何人使っても料金固定で月額5万円～

※キャンペーン価格

内閣府「RESAS活用AIアシスタント」を用いたRAGの性能評価試験より(自社調べ)

質問に対するBOTの回答を以下項目で評価&スコア化

回答の全ての情報が正しく、かつそれぞれに典拠を提示
資料には情報が無いと宣言し、本当に情報は無い
資料には情報が無いと宣言し、LLMの事前学習データに基づいて回答
回答中に、一つだけ間違った情報が存在する。それぞれに典拠を提示
回答中に、二つ以上の間違った情報が存在する。それぞれに典拠を提示
回答の全ての情報が正しいが、典拠を提示しない
回答の全ての情報が間違っている ※出典の有無は考慮しない
資料には情報が無いと宣言せずに、LLMの事前学習データに基づいて回答
資料には情報が無いと宣言しているが、本当は情報がある

評価指標	Copilot for Microsoft 365	Office Bot
回答の正確性	50%	91%
情報の網羅性	54%	97%
サービスの信頼性 (=総合評価)	52%	94%

一般的な生成AIよりも
RAGにより簡便かつ
正確な回答を提示

AIソリューション【Aldea Suite】のご紹介

ネオスでは、チャットボット事業を通じて培ってきたAIの知見や技術を活かし、各社専用のセキュアなAIチャット環境をスピーディーに構築・提供することが可能なフレームワーク【Aldea Suite】を提供しています。組織内における安心・安全なGPT利用に加え、固有の業務やサービスニーズにフィットさせたAIソリューションへのカスタマイズにも対応しています。



【Aldea Suite】サービスサイトはこちら：<https://ss.neoscorp.jp/solution/ai/gpt/>

<ネオスについて>

【商号】ネオス株式会社
 【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2号館
 【URL】<https://www.neoscorp.jp>
 【代表者】池田 昌史
 【事業内容】情報通信サービスおよびソフトウェア、コンテンツ開発

<テクミラホールディングスについて>

【商号】テクミラホールディングス株式会社
 【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2号館
 【上場市場】東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード:3627）
 【代表者】池田 昌史
 【URL】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

エンタメや HealthTech、FinTech、HRTech、EdTech 等のデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆AI&クラウド事業

AIチャットボットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS や AWS 等を活用した Tech ソリューションを提供

◆IoT&デバイス事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

<このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>

テクミラホールディングス株式会社

担当：経営企画部 広報チーム

Email: info@tecmira.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。